

今回は、医療・福祉の教育と現場それぞれの第一線で活躍するお2人に登場いただきました。ウイズコロナにおける教育・介護の在り方やデジタル技術の活用など、今後の取り組みについて伺いました。



VRなどを活用した授業風景(琉球リハビリテーション学院提供)

### 教育・介護の現場にもデジタル技術を活用

た。具体的な運動方法を尋ねる方も多くいらつしやいましたので、健康づくりへの意識付けにもつながりました。私たちが持ち込んだ「インボデイ」(＝身体の筋肉量や水分量などの成分を分析する装置)との相乗効果もありましたので、有意義な経験を積むことができたと思っています。

嶺井 今回のイベントは3年ぶりの開催で4000人弱の方が参加されたと聞いています。最近、コ

ナ禍で中止になっていたイベントが規模を縮小しながらも徐々に復活してきていますが、教育現場ではどのように変化していますか。  
鈴木 ウイズコロナにおいては、教育現場に関わらず感染対策の徹底に加え、情報の収集・管理・活用がどれだけできるのかということが問われています。学校や医療・介護の現場もそれが上手くいかなければ、学校の授業やサービス自体が提供できなくなってしまう。医療や教育現場に従事する私たちにとって、デジタル技術を活用していくに正確でリアルタイムな情報の共有システムを構築するかが肝要となります。また対面での接触がどうしても制限されてしまいますので、学生たちには「少ない時間でより効果的なりハビリテーションが必要になる」と話しています。私たちはそれを見据えてVRを利用したりハビリテーションやDXの開発、またはロボットの活用で直接セラピストと接触しなくても効果的なりハビリテーションが提供できるように取り組んでいます。セラピストの手法と合わせて、デジタルを介在させることでより進化したリハビリテーションが可能になると思います。将来的には、より質の高いリハビリテ

### 医療機器を持ち込んでプロの視点でアドバイス

嶺井 私が勤める大道中央病院では理学療法士や作業療法士、言語聴覚士など約100人のセラピストが回復期の患者さんのリハビリテーションに携わっています。回復期というのは病気やケガをした方が急性期の治療を終えて社会復帰を目指す段階で、私どもはその患者さんたちが一日も早く復帰できるように全スタッフ力を合わせて取り組んでいます。鈴木さんは琉球リハビリテーション学院で学生の指導に当たっていますね。

鈴木 はい、主に作業療法学科で学生を教育しています。他にも付属施設の発達支援センター「ぎんばるの海」でマリンプログラムを行う作業療法を提供し、子どもたちの発達について支援を行っています。作業療法士は全国的に不足しており、医療や福祉、教育分野において職域は拡大されています。資格者の人材が求められています。臨床現場において作業療法士の身体機能と精神機能を熟知している専門職の立場から介入することで、より広がりのあるリハビリテーションが提供できると思っています。魅力的な仕事でもあり、より

多くの担い手を私たちは求めています。

嶺井 さて、11月13日に沖縄セルラースタジアム那覇周辺を発着点に那覇市周辺をウォーキングする「ひやみかちなはウォーク2022」が開かれました。私も医療法人陽心会はそこにブースを設けてイベント参加者らに医療福祉の啓発を行いました。琉球リハビリテーション学院さまにも大変お世話になりました。おかげさまで多くの方にブースを訪れていただき、健康に関する啓発活動を行うことができました。

鈴木 陽心会さまには日頃から学生の臨床実習にご協力いただいております、その他にも講習会を共同開催するなど幅広く交流させていただいております。今回はブースにて、重心動揺計を用いた足圧分布測定からのバランス測定を行いました。日頃の立位姿勢や歩行の基礎となる重心の位置をデータ化することで、過度に負担がかかる関節や、使われている筋肉、不活発な筋肉を高い精度で割り出せる特徴があります。  
嶺井 測定された波形を見ながら細かい分析をしていらつしやいましたね。  
鈴木 一般の方がこのような医療機

シオン医療を提供できることが施設自体の評価にもつながっていきます。私たちは時代を先導できる作業療法士の育成に努めています。  
嶺井 学生さんは介護現場での実習の機会が減ってしまうと患者さんと直に触れ合うことができず、障がいを持つ方々の気持ちに寄り添うことも叶いません。今後は手技のみならず、デジタルを活用しながらどのように患者さんに寄り添っていきけるのかということも課題ですね。  
鈴木 そうですね。嶺井さんのおっしゃる患者さんとの関わり方や支援法など「生」の情報の共有は重要です。当学院では医療や介護現場を想定してのVR技術を用いた臨床経験を提供することや、よりリアルなデジタル技術の開発にも尽力しています。  
嶺井 リハビリテーションの現場でもそうですが、今回のイベントなどにも医療人としてどのように関わっていくかは試行錯誤です。鈴木さんのお話にあった最先端のデジタル技術の活用は、医療・介護の現場でも今後必要になってきますよね。本日はありがとうございました。

器を体験できる機会はなかなかないでしょうから、分析の結果を踏まえて日頃の健康づくりのヒントに役立ててもらおう目的で準備しました。現場では、嶺井さんをはじめとする陽心会のセラピストの方々から参加者へ客観的なデータに基づくアドバイスをいただきました。参加者の評判も良く、行列が途切れることなくうれしく思いました。

嶺井 重心動揺計で一般の方々に測定する機会は普段のリハビリテーションの現場ではあまりないので、とてもいい勉強をさせていただけました。参加者の足裏における足圧分布の波形とその方の姿勢をチェックしながら、O脚気味の方や猫背気味の方に「姿勢をこすれば波形もこのように変化しますよ」など、理学療法的な視点でアドバイスすることができまし



多くのイベント参加者が訪れた医療法人陽心会のブース

**医療法人 陽心会グループ**

医療法人 陽心会 | 社会福祉法人 陽風会 | 有限会社 ヘルスサポート

理事長 高良 健

<p>大道中央病院 那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)</p> <p>リハビリテーション部 TEL.098-869-0050</p> <p>メディカルプラザ大道中央 那覇市字大道123 TEL.098-886-0007(代)</p> <p>一部内線部門 TEL.098-886-0115</p> <p>医療機器部 TEL.098-886-5141</p> <p>臨床研究部 TEL.098-886-0115</p> <p>人工透析部門 TEL.098-886-5151</p> <p>検査部門 TEL.098-886-5678</p> <p>介護老人保健施設 やすらぎの里 那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030</p> <p>グループホーム たかま-みの家 那覇市字大道94-3 TEL.098-887-0081</p> <p>小規模多機能型ホーム 大道 那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0018</p> <p>グループホーム 大道中央 那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0036</p>	<p>小規模多機能型ホーム 三原 那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027</p> <p>訪問看護ステーション 陽心会 那覇市東里64-9-1F TEL.098-860-1270</p> <p>那覇市地域包括支援センター 若狭 那覇市東里2-1-10 TEL.098-863-1165</p> <p>那覇市地域包括支援センター 新都心 那覇市東里1-6-15 TEL.098-941-2252</p> <p>(訪問介護事業所) 那覇市東里12-8 TEL.098-885-0033</p> <p>ケアハウス 常夏の家 那覇市東里3-8-10 TEL.098-951-0036</p> <p>小規模多機能型ホーム 牧志 那覇市東里3-10 TEL.098-951-0025</p> <p>特別養護老人ホーム 朝島 那覇市東里1-1-17 TEL.098-917-1262</p> <p>那覇市前島2-18-17 TEL.098-894-8039</p>	<p>那覇市末吉老人福祉センター 那覇市末吉末吉町2-14 TEL.098-886-3510</p> <p>那覇市豊川老人福祉センター 那覇市豊川2-3-11 TEL.098-853-1139</p> <p>那覇市老人憩の家 那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981</p> <p>那覇市東里2-14-1 TEL.098-862-1331</p>	<p>那覇市安里3-1-7 TEL.098-941-0070</p> <p>那覇市東里1-1-10 TEL.098-869-8557</p> <p>那覇市東里2-10-14 TEL.098-869-8557</p> <p>ビルズガーデン那覇 那覇市東里20-1 TEL.098-885-0300</p> <p>那覇市東里20-1 TEL.098-885-0300</p>	<p>那覇市東里2-5-12 TEL.098-863-3320</p> <p>小規模多機能型ホーム 若狭 那覇市東里3-4-10 TEL.098-951-0550</p> <p>グループホーム 若狭の家 那覇市東里2-4-10 TEL.098-951-0551</p> <p>在宅総合ケアセンター 大道 那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030</p> <p>那覇市地域包括支援センター かなぐく 那覇市東里1-6-8 TEL.098-852-0777</p> <p>福祉用具貸与・販売事業所 那覇市字大道128 TEL.098-885-0100</p>
---	---	--	---	--